

HIBARI

HALFYEARLY PUBLIC INFORMATION

医療法人 富松記念会 広報誌

半年刊(年2回刊行)

平成25年1月1日発行

前期号

茶

Photo by ©Tomo.Yun <http://www.yunphoto.net>

新年のご挨拶

医療法人富松記念会 理事長 富松 愈

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたりご挨拶申し上げます。

一昨年は、東日本大震災という未曾有の災害に見舞われ多くの方が亡くなられました。その後も、原発事故による風評被害などの二次災害がおこり、約2年経つ現在もなお、未だに行方不明の方々や仮設住宅での生活を余儀なくされる方が多く、復興の兆しは全く見えません。昨年夏は、原発事故のあおりを受け、電力会社による計画停電の協力要請があり今まで以上の節電を強いられました。そのような中で「平成24年7月九州北部豪雨」があり、福岡県・熊本県で多くの方が亡くなられ、家屋崩壊だけでなく農産物などにも大きな被害が出ました。一昨年に続き、自然災害に見舞われた苦難の年だったように思います。被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げますと共に亡くなられた皆様には心から哀悼の意を表します。

さて、混迷する政治においては、竹島・尖閣諸島等の領土問題から外交問題へ発展し、日中韓関係が非常に緊迫した状態になりました。また、経済は低迷し、円高、デフレ、環境税、消費税増税、所得税増税、住民税、エネルギー問題、食糧危機の問題や、一般所得税に上乘せされる復興特別所得税等の法案も本年から施行され、「社会保障と税の一体改革」のもとで益々疲弊していくのではないかと危惧されます。低所得者層にとっては、これ以上の増税を許容するのは過酷な問題であり、課税所得の格差の是正、改善が必要だと思われまます。

医療と介護においては、昨年診療報酬と介護報酬の同時改定が行なわれました。医療では、急性増悪期治療に重点が置かれ、医療の質・専門性が問われています。そのため人口が都市圏へと集中し、地方では地域格差や限界集落へと向かい、重要なかかりつけ医療機関の存続が危ぶまれる状況になってきています。福祉サービスでは、障害者総合支援法が障害当事者の意見も組み込まれないまま動き出し、福祉サービスの利用により自立・社会復帰を掲げています。介護サービスでは、介護予防や要支援や要介護者、特に認知症の周辺症状（BPSD）の観察を行い、訪問看護・ヘルパー・ショートステイやレスパイトケアを利用するなど、医療的・保健的・福祉的なアウトリーチによる関係各機関による連携をはかり、地域で見守るネットワークを構築して支える仕組みが謳われています。しかしながら現場のスタッフは、社会保障費の削減により雇用定着が難しい状況にあります。

我々、医療従事者は多職種からなるチーム医療として現場の声を重視しながら協働し、利用者や家族だけでなく、地域にも貢献すべきであると思えます。少子高齢化の現在、労働力が不足し、福祉予算の増額が望めない今、日本の医療・福祉は崩壊の危機に直面しており、民意を反映させた国のあり方がこれからの日本に問われているのではないのでしょうか。このような混沌とした状況ではありますが、我々職員一同、医療・介護・福祉の向上に微力ながら努力し地域の皆さまに貢献する所存でございます。

どうぞこの一年が皆さんにとって健やかな年でありますようにお祈りいたしますと共に、本年もどうぞよろしくお願い致します。

法人理念

優

優しさをモットーとし、
質の高い医療・介護・福祉サービスを
提供します。

明

皆様方に対し明るく親切に
対応し、あなたの気持ちを
尊重します。

美

緑豊かな三池の地のもとに、
環境に配慮した心の安らぎが
図れるように努めます。

平成23年1月1日改定

院長代行 中野哲男

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は田中先生・津留先生がお亡くなりになり自分より年下の方が亡くなりますとなお一層心が痛みます。御二方のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

また昨年は例年になく猛暑が続きましたが何とか健康を損なうことなく過ごすことができました。今年の誕生日で74歳を迎えることになりましたが、あまり年齢を意識せず仕事をさせていただいています。旧年中も社会保険審査委員会などの仕事で病院を留守にすることが多く皆様には大変御迷惑をおかけいたしました。皆様のご協力で大過なく過ごさせていただき心より感謝申し上げます。向精神薬も次々と新しい薬剤が開発され、精神科の治療も入院治療より外来治療へと変遷しています。今後とも患者様の社会生活の向上推進を目指していきたいと思っていますので、皆様のご支援とご協力の程よろしくお願い申し上げます。今年も皆様にとりましてよい年でありますようお祈り申し上げます。

副院長 鹿子島裕士

新年あけましておめでとうございます。

ここ数年、脳科学の進展により精神科治療でも革新的な進歩が見られる様になりました。

今年は「夢の睡眠薬」がアメリカで発売されそうです。従来の睡眠導入剤は脳全体の活動を抑えて眠気を起こすタイプなので、ふらついたり翌朝頭がぼんやりしたりという問題がありました。今回開発されたSuvorexantという薬は脳の睡眠覚醒機構に直接作用して自然な睡眠を誘発します。余計な所に作用しない分、余計な副作用が無いというわけです。

アメリカで先行発売となりますが、日本でも既に第 相臨床試験が行われていますので、そう遠くない将来に処方できるようになりそうです。今とても期待されている新薬です。

介護老人保健施設さんぼ施設長 草場卓

明けましておめでとうございます。

寒い日が続いております。お風邪を召されませんように職員一同祈っております。昨年は、療養者様が御健康で過ごされ、無事に一年が過ぎました。心より感謝申し上げます。本年も職員一同、皆様にご満足頂けるサービスを心がける所存でございます。皆様のご健勝と益々のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

本年もより一層のご支援ご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

精神科医 久富慎治

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になりました。尤も、これを書いている時点ではまだ着任4日目なので、本当はこれからお世話になるところなのですが。

昨年は夏の水害や年末の選挙など世間も落ち着かず、また当院でも先生方の訃報が相次ぎ、騒然とした1年でありました。後任としては、力不足ではありますが何とかお役に立てるよう頑張っていきたいと考えております。不景気、過疎、少子高齢化に政治の迷走、停滞など悩みには事欠きませんが、まずは足許からです。当院の職員、利用者の皆様に取り今年が良い年になりますよう、心から願っております。

どうか本年もよろしくお願い致します。

看護部長 河野洋子

新年明けましておめでとうございます。

昨年いろいろなことがありましたが、皆様にはご厚情賜り深く感謝申し上げます。

昨年は、秋の文化祭でご家族との交流を深めたいとの思いもあり、はじめて健康セミナーを企画しました。内容は「認知症の方への対応と治療」について中野哲男先生に講義していただきました。貴重なご感想をいただき反省も含め、この企画は私どもにとっても有意義なものとなりました。これからも様々な交流の機会を通して、少しでも多くの皆様に関心を持っていただけるようなお手伝いが出来ればと思っています。忌憚りの無いご意見をお聞かせいただければ幸いです。

最後になりましたが、この一年が皆様にとりましてよいお年でありますようお祈り申し上げます。

新Drの紹介



氏名 久富 慎治

免許・資格 特に無し（医師免許はあります。念のため）

趣味 読書（月に20冊位？）他に最近はブロックを少々（作品が外来や診察室にあります。暇があればのぞいてみて下さい。）

自己紹介

昭和42年山口県山口市生まれ。兄弟は弟と妹がおります。地元の山口高校卒業後、一年浪人して久留米大学医学部に入学。平成5年卒業後、久留米大学精神科に入局。以来、同医局に所属しつつ平成6年に半年ほど三池病院に非常勤で勤務していました。その後は八女の筑水会病院や国立肥前療養所（鹿子島先生も行かれていましたね）や久留米脳疾患研究所で研究生活（専門は生化学）をしていましたがものにならず、平成14年より倉永病院勤務、平成24年10月に退職し、11月より三池病院にて勤務しております。

私のモットー

皆で楽をしましょう。そのために少しだけ頑張りましょう。



▲先生が作ったナノブロック作品

三池病院納涼祭のご報告

去る平成24年8月25日に恒例となりました納涼祭『“楽”～つなごう笑顔の輪～』を開催しました。

今回初めて出演していただいた『スプラウト』は数々の受賞歴がありTV出演もしているスタジオで、その中より園児から中学生のグループがダンスを披露してくれました。園児たちの可愛いダンスや中学生とは思えない独特の格好良さとパフォーマンスで会場全体を魅了しました。そして、毎年会場を盛り上げて下さる『大琉会』。太鼓を叩きながら舞う琉球舞踊に今回は何と獅子舞が登場！！大きな口を開けて会場全体を駆け回る迫りに泣き出す子どもまでいるほどでした。また露店では焼きそばやポテトに加え、ぜんざいやアイスクリームを出店しました。一方、ゲームや抽選会等来場者が参加できるものもあり、終了間際まで大変な賑わいを見せていました。ラストは打ち上げ花火の代わりに356本の竹灯籠を準備しました。竹灯籠の淡く柔らかな光が灯ると、その穏やかで幻想的な雰囲気皆さん時が経つのを忘れ見とれていました。

今回ボランティアの方をはじめ皆さんのおかげで“楽”しく笑顔があふれる納涼祭を無事に終わることができました。今年も皆さんと一緒に楽しめる納涼祭にしたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願い致します。



文化祭『三池ばんばん祭』のご報告

平成24年11月3日土曜日に『三池ばんばん祭』を開催し、今回も患者さんとご家族のみを対象に施設内で実施しました。

各会場には、日頃患者さんがOT活動で制作した作品や各グループ活動の作業風景などを展示しました。細かい目で作られた編物やパッチワークといった手芸品に加え、各病棟で制作した貼り絵やのれんなども展示し、その出来栄に皆さん足を止めて鑑賞されていました。

今回初の試みで、ご家族を対象にした『認知症について』のセミナーを開催しました。院長代行の中野先生が、認知症の方への対応と治療について病気に対する説明だけでなく大牟田の現状も交えながら分かりやすく講義され、ご家族の方も日頃の疑問を尋ねるなど熱心に聞いておられました。また、バザーコーナーでは、ニット、アウターなどの冬物衣料が特に人気で何度も試着をしながらお気に入りの服を選ばれていました。もう一つの楽しみでもある『にゅうめん』『ぜんざい』コーナーではお腹も満たされ、観て、食べて身近な秋を満喫されたようでした。



さんぽ祭りのご報告

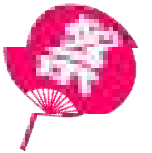


さんぽのパワーで明日を照らせ！！

昨年のさんぽ祭りは台風接近の影響を受け、初の屋内での開催となりました。そんな状況にもかかわらず、約250人もの方にご来場いただき、終始活気溢れる雰囲気でした。屋内での開催となり、演目が間近で観れて良かった等の声も聞かれました。ご来場・ご協力して頂いた皆様に心よりお礼申し上げます。

今年も皆様楽しんで頂けるさんぽ祭りにしたいと思っておりますのでご期待下さい。

今年も頑張るぞ～！
お楽しみに～



介護老人保健施設さんぽ

入所・ショートステイ

ぬくもりのある家庭的な雰囲気の中で、おひとりおひとりの生き方を尊重しながら、寄り添うケアを心がけ、皆様から親しまれる施設を目指しています。また、勉強会やカンファレンスを通して技術向上に励み、安心して生活して頂ける環境を提供できるよう今年も精進します。

個別リハビリ、認知症ケアにもより一層力を入れ、柔軟で細やかなサービスが提供できるよう日々いそしみ、さんぽらしさをどんどんアピールしていこうと思います！！

デイケア（通所）

利用される方々の希望や状態に応じ、ゲームを取り入れたレクリエーションや季節の行事、誕生会などを行っています！朝のリハビリ体操！お昼ご飯前は嚥下体操！おやつの前にはラジオ体操！また、在宅生活においても自立した日常生活を営めるよう、専門スタッフが心身機能の維持回復を図っております。楽しく体を動かし、元気な体を作りましょう！



併設事業所



新年あけましておめでとうございます



介護ホ-ルセンターさんぽ

♥親切・丁寧をモットー♥に活動しています。日常生活に不安やお困り事など悩みがある方、介護保険に関すること等々、些細なことでもお気軽にご相談ください。私たち熟練したケアマネージャーが“縁の下の力持ち”となり安心・安楽を提供いたします。

ヘルパ-ステ-ションさんぽ

加齢や障害、ご家族の介護負担などさまざまな不安を受け止め、「寄り添う」介護を大切にしています。人一倍明るく優しいスタッフがご自宅を訪問して、買い物や入浴介助などの援助を行い、在宅生活を応援します。
(*^_^*)

グループホームいろは

家庭的な雰囲気の中で、その方の想いを大切に自分らしく生き活きと過ごしていただける『わが家』を目指しケアをしています。今年も花や野菜を植えたり、イベントへ出かけたり・・・一緒に楽しみましょう！！

喫煙を取り巻く状況と喫煙対策部会 喫煙率に数値目標

政府は2012年6月「がん対策推進基本計画」を閣議決定し、成人喫煙率の数値目標を初めて決めました。2010年で19.5%の喫煙率を2022年度までに12%に引き下げるというものです。2000年代に入り、03年の健康増進法（施設を管理するものは、受動喫煙問題に取り組む義務が求められるようになりました）の施行、2003年7月、06年7月、10年10月とこの10年で3回の値上げがあり一箱あたりの価格が約150円上がっています。他にも都市部での「路上喫煙禁止条例」、神奈川県「公共施設における受動喫煙防止条例」など喫煙対策が社会に広がってきています。

当院の喫煙対策部会では、健康を第一に考えて院内での喫煙ルールづくり、分煙の徹底を進めています。敷地内全面禁煙を目標としており、この先、患者さんと職員の喫煙率を引き下げするための禁煙サポート等総合的な対策を考え実行していきたいと思えます。

喫煙に関わる厚労省の「数値目標」一覧

項目	現状	目標
成人の喫煙率の減少 (喫煙をやめたい人がやめる)	19.5% (2010年)	12% (2022年度)
未成年の喫煙をなくす	中学1年生 男子 1.6% 女子 0.9%	0% (2022年度)
	高校3年生 男子 8.6% 女子 3.8% (2010年)	
妊娠中の喫煙をなくす	5% (2010年)	0% (2014年)
受動喫煙 (家庭・職場・ 飲食店・行政機関・ 医療機関)の 機会を有する者の 割合の減少	行政機関 16.9% 医療機関 13.3% (2008年)	行政機関 0% 医療機関 0% (2022年度)
	職場 64.0% (2011年)	受動喫煙のない職場の実現 (2020年)
	家庭 10.7% 飲食店 50.1% (2010年)	家庭 3.0% 飲食店 15.0% (2022年度)

国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針 官報2012年7月10日付(号外第150号)より

第10回 大医看ビーチボールバレー大会 三池病院スピリタスチーム優勝!!

平成24年11月23日金曜日、大牟田市民体育館において大牟田医師会看護専門学校同窓会主催のビーチボールバレー大会“ナースカップ”が開催されました。大牟田市内の医療機関や看護学校に加え、今回は荒尾・玉名地区からの参加もあり、合計42チームで大会が執り行われました。当法人からは7つのチームが出場しましたが、その中の“三池スピリタス”が優勝し、三連覇を果たすことができました。

このビーチボールバレーという競技は荒尾・玉名地区など熊本県で盛んに行われていますが、このナースカップをきっかけに大牟田でも多くの人に参加して頂けるようになればと願っています。若者から高齢の方まで幅広く楽しめる競技なので、興味がある方はぜひ一度参加してみてください！



三池病院 内科 物忘れ外来

TEL 0944-53-4886 FAX 0944-53-0117

介護老人 保健施設 さんぽ

TEL 0944-53-1001 FAX 0944-53-4922

介護サポート センター さんぽ

TEL 0944-41-8300 FAX 0944-53-4922

訪問看護 ステーション さんぽ

TEL 0944-53-4877 FAX 0944-53-0117

ヘルパー ステーション さんぽ

TEL 0944-53-5520 FAX 0944-53-5521

グループホーム いろは

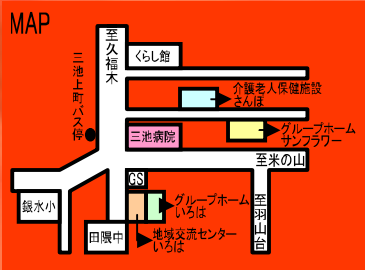
TEL 0944-53-3168 FAX 0944-53-3178

地域交流 センター いろは

※お問い合わせは、グループホームいろはをお願いします

グループホーム サンフラワー

TEL 0944-59-7066 FAX 0944-53-4863



ほうれん草の和風グラタン



健康レシピ



カロリー 一人前145kcal



調理時間 15分

■材料・2人前の分量

ほうれん草…………… 200g
 長いも…………… 200g
 ピザ用チーズ……………20g
 めんつゆ(ストレート)………
 ………………大さじ1
 オリーブ油……………小さじ1

■作り方

- ① 茹でたほうれん草を3cm程に切り、器に入れオリーブ油を混ぜる。
- ② 皮むきした長いもをビニール袋に入れ麺棒でたたき、ビニール袋の端を切り①の上に絞り出す。
- ③ ②にピザ用チーズをのせ、電子レンジで500w2分半加熱。
- ④ 仕上がりめにめんつゆをかける。

【一口メモ】

緑黄色野菜の代表ともいわれるほどほうれん草は栄養価の高い野菜です。β-カロテンやビタミンCを多く含んでいるので目や皮膚を健康に保ち、風邪予防にも効果があります。和え物などのさっぱりした和食から、スープ、炒め物、グラタン等の洋風メニューまで、応用範囲の広い食材です。食卓への登場回数を増やしてみましょう。

ひばりのさえずり



今季のサエズリスト

三池病院 デイケア 看護師 金子 良信

明けましておめでとうございます。ハスキーボイス金子です。

寒い日が続きますね。早く暖かくなんないかと思いつつ毎日を送る日々です。趣味はラーメン巡りで、いろんな店によく行きます。最近のお気に入り、博多ラーメン膳。安くてうまいのでおすすめです。他にも温泉が趣味です。今年も寒い冬を楽しく過ごすぞと。

次は、笑顔が素敵な看護師の徳永篤さんにバトンを渡したいと思います。

